



南魚沼市立八海中学校  
学校だより  
第76号  
令和7年4月25日発行



## 令和7年度スタート！

4月9日（水）、第8回入学式で92名の新入生を迎え、令和7年度の八海中学校がスタートしました。

今年度のテーマは、「無限大∞の可能性」です。

生徒の無限大の可能性を広げるべく、全職員で生徒の活動を支援してまいります。

自分の得意なことや興味・関心のあることを増やす生徒を育てたいと思います。

今年度も保護者・地域の皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 第8回入学式 校長式辞（抜粋）

先日、日本で開幕されたアメリカメジャーリーグで活躍するロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手にまつわるエピソードを1つ紹介します。

大谷選手はポジティブで楽観的な性格であり、プレッシャーや挑戦に対しても前向きな姿勢を持って取り組みます。「二刀流は無理では？」と周囲から言われても、自分ができる限りのことを黙々とやり抜く力を持っています。高校2年生のときに、股関節の怪我で、ピッチャーとして出場できない状態のときにも、悲観せず、発想を切り替え、ピッチャーとして練習ができないこの期間に、バッターとしての練習を積み重ね、才能を開花させたのだそうです。怪我でボールを投げるができないというピンチが、二刀流のきっかけになったといえます。そのときも、「辛いと思わず、良い状態でプレイできるように、その時に自分ができることをした」と大谷選手はインタビューで答えています。

自分にとって、良くない状況のときにも、**ネガティブをポジティブに変えて行動する**ことができるのです。怪我や苦境に見舞われても、前向きな姿勢を保つ彼の姿は、チームやファンの人々を魅了しています。そして、裏表のない、彼の持つ明るい笑顔と前向きなポジティブマインドは、人々の心を打ち、愛される理由の一つとなっています。

新入生の皆さん、中学校時代には是非この大谷選手のように、**ものごとを途中であきらめず、プラス思考で考え、目標に向かって努力できる人**になってください。これから始まる中学校生活三年間の中で、皆さんにとって、うれしいことや楽しいこと、成功することばかりではなく、悔しいことや悲しいこと、失敗することたくさんあるでしょう。こうした様々な経験を繰り返しながら、悩んだり、試行錯誤したりして学んだことが、自分を成長させます。**視野を広げ、自分の知らないものの見方や考え方を学び、興味・関心を広げていく三年間**にしてください。

現在、学校だけでなく、社会全体を取り巻く状況がめまぐるしく変化しています。先行きが予想できない、このような時代だからこそ、本日入学した92名の新入生を含む288名の全校生徒が心を寄せ合い、地域に感動を与えてほしいと思います。

そして、本校が地域と共にあり、地域から愛される学校になることを心から願って式辞といたします。



令和7年4月9日  
南魚沼市立八海中学校長

## スクールカウンセラー及び心の教室相談員について

今年度もスクールカウンセラーの先生と心の教室相談員の先生に勤務いただけることになりました。

お子さんに関する悩み等があれば、いつでも気軽に相談してください。



- ・ 勤務日は、スクールカウンセラーは毎月約1回程度、心の教室相談員は毎週金曜日を原則とします。変更になる場合もありますので、ご注意ください。
- ・ 相談の対象は、保護者、生徒本人等です。
- ・ 相談を希望される場合は、学級担任など学校職員にご連絡ください。

**また、「子ども・若者相談支援センター」でも各種相談活動を行っています。(電話:788-1950)**